

新型コロナウイルス感染対策について

2020年2月22日

名護美ら海不動産

児童放課後等デイサービス アニマートなかぐすく

新型コロナウイルスへの感染対策方法について国立感染症研究所より掲載がありましたので、必要部分を抜粋して弊社事業所でも引き続き対策に当たりたいと思います。また、保護者様についても対応の参考にしていただければ幸いです。

次の3点については、事業所にて今後も徹底的な対策を行っていくものとします。

- ・来所時、間食前の児童への手洗い指導、アルコールでの手指消毒。
- ・児童、職員への咳エチケットを指導。
- ・来所時の検温、発熱の場合は保護者へ速やかに連絡。必要に応じて所定医療機関への連絡。
- ・毎日午前事業所内遊具、PC、タブレット等の接触面のアルコール消毒。

以下抜粋

2 自宅等での感染予防策

- ・濃厚接触者については、保健所が咳エチケットと手指衛生をするように指導し、常に健康状態に注意を払うように伝える。濃厚接触者と同居している者にはサージカルマスクの着用および手指衛生を遵守するように伝える。
- ・濃厚接触者が着用しているマスクについて、一度着用したものは、食卓などに放置せず廃棄するようにする。また、マスクを触った後は、必ず手指衛生をすることを指導する。
- ・濃厚接触者が発熱または呼吸器症状を呈し、医療機関を受診する際には、保健所に連絡の上、受診する。
- ・廃棄物処理、リネン類、衣類等の洗濯は通常通りで良い。

*積極的疫学調査時の感染予防策については、「新型コロナウイルスに対する積極的疫学調査実施要領」を参考にする

3 環境整備

- ・環境中における新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の残存期間は現時点では不明である。他のコロナウイルスに関しては、20度程度の室温におけるプラスチック上でSARS-CoVでは6～9日、MERS-CoVでは48時間以上とする研究がある。
- ・インフルエンザウイルスA（H1N1）pdm09の残存期間は数時間程度であり、SARS-CoV、MERS-CoVはインフルエンザウイルスに比較して残存期間が長い。SARS-CoV-2についてもインフルエンザウイルスに比較して環境中に長く残存する可能性があり、医療機関や高齢者施設、不特定多数が利用する施設内、濃厚接触者の自宅においては、アルコール清拭による高頻度接触面や物品等の消毒の励行が望ましい。